

学部 / 人間科学領域 / 人間の理解

科目コード : 110101

哲学 Philosophy

担当教員	高井ゆと里				
実務経験					
開講年次	2年次前期・3年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	善悪・行為・責任・心・身体・存在・知識・死				
学習目的・目標	【目的】 哲学の様々な問題について、入門的に学ぶこと。 【目標】 問うに値しないと思われている常識的な事柄が、実は非常に困難な哲学的問題と隣り合わせであるという、その事実に対する感受性を身に着けること。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	哲学とは何か：哲学者はなぜゴミを食らうクッキーモンスターなのか				
2	なぜ悪いことをしてはいけないのか①：功利主義という発想				
3	なぜ悪いことをしてはいけないのか②：義務論が守りたい直観				
4	なぜ悪いことをしてはいけないのか③：徳倫理というダークホース				
5	行為と責任①：あなたがやったこととは何か				
6	行為と責任②：行為に責任があるとはどういうことか				
7	行為と責任③：それはわたしがしたことだろうか				
8	心と身体のこと①：心は身体は別のもの				
9	心と身体のこと②：身体以外にいったい何が「ある」のだろうか				
10	知識の哲学①：どうして「知っている」と言えるのか、言えなければならないのでは				
11	知識の哲学②：どうして「知っている」と言えるのか、言えなくてもよいのでは				
12	死の哲学①：死は恐ろしい。本当にそうだろうか				
13	死の哲学②：死は恐ろしい。やっぱり死は恐ろしい				
14	死の哲学③：死は恐ろしい。でも不老不死に価値はあるだろうか				
15	まとめ：今学期わたしたちは何を考えてきたのだろうか				
教科書					
参考図書等	各回の授業で詳しく紹介します。発展的学習に生かしてください。				
評価指標	授業への積極的な参加（20%）、コメントシート（20%）、期末試験（60%）				
関連科目	生命倫理学				
教員から学生へのメッセージ	どうして悪いことをしてはいけないのだろう。「心」って本当にあるのかな。こういう問いは、ふつう考えるに値しないことだとされています。問いを立てるだけで怒られたりすることもあります。でも哲学は、まさにそうした常識を揺さぶる問いについて考える学問です。どうぞお気軽にご参加ください。一緒に考えましょう。				